

従業員を活かし、従業員を通じ、信頼と期待に応えます

株式会社 鹿栄電設

企業情報 information

住 所 鹿屋市田崎町 805-3
 電 話 0994-44-5815
 設 立 平成2年
 代表者名 泉 竜一
 従業員数 76人
 平均年齢 41.9歳
 採用実績 6人（令和6年度）
 福利厚生 各種保険（雇用、健康、厚生年金、労災）
 賞与年2回（別途、業績ごとの特別給あり）▲ホームページ



▲鹿栄電設が配電工事を手掛けたリエネ出水太陽光発電所。

第三の柱を創設
 「再エネ関連事業部」
 弊社はこれまで、配電工事部と電気技術部の二つの事業を展開してきました。太陽光発電所や風力発電所をはじめとする再生エネルギー事業が盛況の中、系統蓄電池事業のお話をいただいたことで、第三の事業「再エネ関連事業部」を立ち上げました。系統蓄電池事業では、これまで時間帯によっては供給過多となり、廃電してしまっていた電気を蓄えることで、再生エネルギー発電ができないときでも放電することができます。これは昨今、高まり続ける防災意識とニーズへの対応手段としても注目されています。

「再エネ関連事業部」

「注目」

時代に合わせて働き方と事業を推進
 弊社は、平成2年7月に㈱九電工の関連会社として設立しました。企業理念の一つである「従業員を活かし、従業員を通じ、信頼と期待に応えます」のもと、九州を代表する企業の関連会社として、大隅半島を中心に電気工事事業を展開しています。近年、業界を取り巻く環境は変化し続けています。令和6年4月から施行された働き方改革法案の一つである「時間外労働の上限規制」に対し、更なる業務効率化が求められています。加えて、地方で集中的に少子高齢化が加速する中、地元へ根差し、地元と共に働く弊社にとっては、従業員のワークライフバランスを守ることは、大きな課題です。



株式会社 鹿栄電設
 代表取締役
 泉 竜一



私の仕事！

おすぎたくや 小薄 拓也 さん 鹿屋工業高校出身。ゴルフが趣味で職場のゴルフコンペ前には有休をとって練習に向かう。
 (28歳/入社6年目)

私は前職でメンテナンス業務を中心とした仕事をしていましたが、メンテだけでなく現場全体をみて、スキルアップしたいと思い転職しました。転職先候補は複数ありましたが、福利厚生の厚さを決め手に弊社を選びました。休暇も十分に取得できる

ので、子育てや家族サービス、趣味にも時間を割くことができます。今は現場の経験を生かしつつ、営業部の副長という、また違う立場で日々、成長させていただいています。



▲施工現場の様子。引込線作業や配電作業は、建物に「命」と「血管」を作る作業と自負している。

題でもありません。そこでDXによる効率化等に取り組み、業務の平準化を進めるために、今年度は「建設ディレクター」を3名採用しました。建設ディレクターとは、ITとコミュニケーションで現場とオフィスをつなぐ新しい職種です。現場技術者の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図る効果的な取り組みとして働き方改革にも繋がります。どれも時代と環境が変わっても、企業理念にあるように従業員があつてこそその弊社。最新技術を取り入れ、社員を「人財」として互いに尊重し、助け合い、公私ともに人間関係を大切にしたいこそ、社会の信頼と期待に応えられると考えています。